

## I あなたが管理している部門の業務について

問 1 貴部門では、以下の(a)~(c)のような管理手法を導入していますか。それぞれについて、1~3のうちあてはまるもの1つに○をつけてください。

件数、( )内は%

上段は回答したすべての部門の集計、下段は「応援・出向」「請負・派遣」のいずれも活用していない部門を除いた集計

	全体で導入	一部で導入	導入していない	無回答	合計
(a) コンカレント・エンジニアリング	13(19.1)	31(45.6)	22(32.4)	2(2.9)	68(100.0)
	11(19.6)	25(44.6)	19(33.9)	1(1.8)	56(100.0)
(b) 構想設計におけるCAEの活用	18(26.5)	34(50.0)	13(13.9)	3(4.4)	68(100.0)
	17(30.4)	27(48.2)	10(17.9)	2(3.6)	56(100.0)
(c) PDM	11(16.2)	23(33.8)	30(44.1)	4(5.9)	68(100.0)
	11(19.6)	18(32.1)	24(42.9)	3(5.4)	56(100.0)

問 2 貴部門の設計業務に関する以下の(a)~(d)の事項について、3年前と比べた場合の増減をおうかがいします。それぞれについて、1~4のうちあてはまるもの1つに○をつけてください。

件数、( )内は%

上段は回答したすべての部門の集計、下段は「応援・出向」「請負・派遣」のいずれも活用していない部門を除いた集計

	増加	横ばい	減少	わからない	無回答	合計
(a) 目標原価以下で完了したプロジェクトの割合	15(22.1)	33(48.5)	16(23.5)	4(5.9)	0(0)	68(100.0)
	13(23.2)	28(50.0)	12(21.4)	3(5.4)	0(0)	56(100.0)
(b) 計画工数以下で完了したプロジェクトの割合	9(13.2)	30(44.1)	23(33.8)	6(8.8)	0(0)	68(100.0)
	7(12.5)	25(44.6)	19(33.9)	5(8.9)	0(0)	56(100.0)
(c) 市場クレームの発生率	7(10.3)	38(55.9)	21(30.9)	2(2.9)	0(0)	68(100.0)
	7(12.5)	30(53.6)	17(30.4)	2(3.6)	0(0)	56(100.0)
(d) 試作・製造工程からの設計工程への手戻り率	4(5.9)	35(51.5)	27(39.7)	1(1.5)	1(1.5)	68(100.0)
	4(7.1)	28(50.0)	22(39.3)	1(1.8)	1(1.8)	56(100.0)

問 3 貴部門では、業務を円滑に遂行するうえで必要十分な人数の正社員が配置されていますか (○は1つ)。

		件数、( )内は%	
		回答したすべての部門の集計	「応援・出向」「請負・派遣」のいずれも活用していない部門を除いた集計
1	不足している	40(58.8)	34(60.7)
2	やや不足している	25(36.8)	20(35.7)
3	必要十分である	3(4.4)	2(3.6)
4	やや過剰である	0(0)	0(0)
5	過剰である	0(0)	0(0)
6.	無回答	0(0)	0(0)
7	合計	68(100.0)	56(100.0)

問 4 貴部門における正社員の月平均残業時間はどの程度ですか。裁量労働時間制を導入している場合は、「みなし労働時間」を超えた時間数をお答えください (○は1つ)。

		件数、( )内は%	
		回答したすべての部門の集計	「応援・出向」「請負・派遣」のいずれも活用していない部門を除いた集計
1	なし	0(0)	0(0)
2	1分以上～10時間未満	0(0)	0(0)
3	10時間以上～20時間未満	10(14.7)	6(10.7)
4	20時間以上～40時間未満	32(47.1)	27(48.2)
5	40時間以上～60時間未満	19(27.9)	18(28.6)
6	60時間以上～80時間未満	7(10.3)	7(12.5)
7	80時間以上	0(0)	0(0)
8	無回答	0(0)	0(0)
9	合計	68(100.0)	56(100.0)

問5 貴部門における設計のプロジェクトについて、既存製品の図面を用いずにフル・モデルチェンジを行うプロジェクトの割合はどのくらいですか (○は1つ)。

件数、( )内は%

		回答したすべての部門の集計	「応援・出向」「請負・派遣」のいずれも活用していない部門を除いた集計
1	0%	7(10.3)	6(10.3)
2	1～20%	30(44.1)	25(44.6)
3	21～40%	12(17.6)	7(12.5)
4	41～60%	15(22.1)	14(25.0)
5	61～80%	2(2.9)	2(3.6)
6	81～100%	2(2.9)	2(3.6)
7	無回答	0(0)	0(0)
8	合計	68(100.0)	56(100.0)

問6 貴部門における設計のプロジェクトの期間として、(a) 最も多いもの、(b) 次に多いもののそれぞれについて、1～6のうちあてはまるもの1つに○をつけてください。

件数、( )内は%

上段は回答したすべての部門の集計、下段は「応援・出向」「請負・派遣」のいずれも活用していない部門を除いた集計

	1ヶ月程度	3ヶ月程度	半年程度	1年程度	1年半程度	2年以上	無回答	合計
(a) 最も多いもの	1(1.5)	8(11.8)	17(25.0)	21(30.9)	8(11.8)	13(19.1)	0(0)	68(100.0)
	1(1.8)	4(7.1)	14(25.0)	17(30.4)	8(14.3)	12(21.4)	0(0)	56(100.0)
(b) 次に多いもの	2(2.9)	7(10.3)	16(23.5)	18(26.5)	18(26.5)	5(7.4)	2(2.9)	68(100.0)
	2(3.6)	6(10.7)	12(21.4)	15(26.8)	15(26.8)	5(8.9)	1(1.8)	56(100.0)

## II 「応援・出向」や「請負・派遣」の活用について

問7 現在、貴部門では次のような人材を活用していますか。

問7-1 「応援・出向」(○は1つ)。

は%	件数、( )内
1. 活用している	37 (54.4)
2. 過去に活用したことがあるが、現在は活用していない	15 (22.1)
3. 一度も活用したことがない	16 (23.5)
合計	68 (100.0)

問7-2 「請負・派遣」(○は1つ)。

	件数、( )内は%
1. 活用している	52 (76.5)
2. 過去に活用したことがあるが、現在は活用していない	11 (16.2)
3. 一度も活用したことがない	5 (7.4)
合計	68 (100.0)

問7-2-1 現在、「請負・派遣」を活用していない理由について、あてはまるものすべてに○をつけてください。n=16

	件数、( )内は%
1. 正社員で十分に対応できるから	4 (25.0)
2. 技術や技能の伝承が難しくなるから	9 (56.3)
3. 仕事の連携やチームワークが乱れるから	2 (12.5)
4. 正社員の労働時間が長くなるから	0 (0)
5. 正社員の技能と経験の幅が狭くなるから	2 (12.5)
6. 新人の育成のために配置する仕事なくなるから	1 (6.3)
7. 業務管理を行う正社員の負担が増すから	3 (18.8)
8. 教育訓練を行う正社員の負担が増すから	5 (31.3)
9. 仕事の引継ぎがうまくいかないから	4 (25.0)
10. 機密事項が漏洩する危険があるから	4 (25.0)
11. 開発コストが高くなるから	5 (31.3)
12. 設計の品質が低下するから	1 (6.3)
13. 開発期間が長くなるから	1 (6.3)
14. 進捗管理が難しくなるから	2 (12.5)
15. 部門やプロジェクトに与えられた予算が少ないから	7 (43.8)
16. その他 ( )	0 (0)
17. 無回答	0 (0)

問8 貴部門で (a)「応援・出向」や (b)「請負・派遣」を活用する目的について、それぞれ1～11のうちあてはまるものすべてに○をつけてください。

件数、( )内は%。

(a)(b)は回答部門の集計、(c)(d)は「応援・出向」「請負・派遣」の両方を活用している部門の集計

	(a)応援・出向 n=37	(b)請負・派遣 n=52	(c)応援・出向 n=33	(d)請負・派遣 n=33
開発期間を短縮するため	21 (56.8)	27 (48.1)	19(57.6)	14(42.4)
開発コストを削減するため	8 (21.6)	20 (38.5)	7(21.2)	13(39.4)
設計の品質を高めるため	10 (27.0)	7 (13.5)	10(30.3)	4(12.1)
短期的な業務量の変動に対応するため	18 (48.6)	39 (75.0)	15(45.5)	24(72.7)
正社員を増やさずに、人数を確保するため	14 (37.8)	44 (84.6)	13(39.4)	28(84.8)
自社にいない特別な知識・技術をもつ人材を活用するため	11 (29.7)	13 (25.0)	10(30.3)	11(33.3)
教育訓練担当者として活用するため	3 (8.1)	2 (3.8)	2(6.1)	2(6.1)
協力会社への技術移転のため	7 (18.9)		7(21.2)	
正社員により高度な仕事を担当させるため	8 (21.6)	15 (28.8)	7(21.2)	10(30.3)
募集・採用、社会保険加入などの事務手続きを軽減するため	0 (0)	5 (9.6)	0(0)	4(12.1)
その他 (①顧客の要求、②秘密保持)	2 (5.4)	0 (0)	2(6.1)	0(0)
すべて無回答	0 (0)	0 (0)	0(0)	0(0)

問9 貴部門で (a)「応援・出向」や (b)「請負・派遣」を活用し始めた時期についておうかがいします。それぞれについて、1～5のうちあてはまるもの1つに○をつけてください。活用を中断した時期がある場合は、活用を再開した時点ではなく、最初に活用を始めた時点をお答えください。

件数、( )内は%

	1989年以前	1990～94年	1995～99年	2000年以降	わからない	無回答	合計
(a) 応援・出向	15(40.5)	5(13.5)	3(8.1)	9(24.3)	4(10.8)	1(2.7)	37(100.0)
(b) 請負・派遣	24(46.2)	4(7.7)	10(19.2)	11(21.2)	2(3.8)	1(1.9)	52(100.0)

問 10 現在、貴部門で活用している請負会社や派遣会社についておうかがいします。

A. 貴部門で活用している請負会社と派遣会社は何社ありますか

件数、( )内は%

1~4社	5~9社	10~19社	20~29社	30社以上	無回答	合計
25(48.1)	13(25.0)	8(15.4)	3(5.8)	2(3.8)	1(1.9)	52(100.0)

B. Aのうち3年以上継続して契約している企業は何社ありますか

件数、( )内は%

なし	1~4社	5~9社	10~19社	20~29社	30社以上	無回答	合計
2(3.8)	33(63.5)	8(15.4)	4(7.7)	2(3.8)	2(3.8)	1(1.9)	52(100.0)

C. Aのうち貴社と資本関係がある企業は何社ありますか

件数、( )内は%

なし	1~4社	5~9社	10~19社	20~29社	30社以上	無回答	合計
25(48.1)	23(44.2)	0(0)	2(3.8)	0(0)	0(0)	2(3.8)	52(100.0)

問 11 「正社員」、「応援・出向」、「請負・派遣」の人数や担当業務を決めているのはどなたですか。(a)～(f)のそれぞれについて、1～3のうちあてはまるもの1つに○をつけてください。

件数、( )内は%

		スタッフ部門 (人事部門、技術センター等)	ライン管理者・ プロジェクトリーダー	その他	無回答	合計
正社員	(a) 人数	26 (46.4)	26 (46.4)	3 (5.4)	1 (1.8)	56 (100.0)
	(b) 担当業務	8 (14.3)	45 (80.4)	2 (3.6)	1 (1.8)	56 (100.0)
応援出向	(c) 人数	9 (24.3)	25 (67.6)	1 (2.7)	2 (5.4)	37 (100.0)
	(d) 担当業務	2 (5.4)	31 (83.3)	2 (5.4)	2 (5.4)	37 (100.0)
請負派遣	(e) 人数	9 (17.3)	40 (76.9)	2 (3.8)	1 (1.9)	52 (100.0)
	(f) 担当業務	3 (5.8)	46 (88.5)	2 (3.8)	1 (1.9)	52 (100.0)

問 12 貴部門で「応援・出向」や「請負・派遣」を活用した結果、次の(a)～(h)のような成果がありましたか。それぞれについて、4～1のうちあてはまるもの1つに○をつけてください。

件数、( )内は%

		おおいに成果があった	やや成果があった	ほとんど成果がなかった	わからない	無回答	合計
応援出向	(a) 開発期間の短縮	5(13.5)	20(54.1)	7(18.9)	1(2.7)	4(10.8)	37(100.0)
	(b) 開発コストの削減	1(2.7)	13(35.1)	15(40.5)	4(10.8)	4(10.8)	37(100.0)
	(c) 設計品質の向上	3(8.1)	13(35.1)	14(37.8)	4(10.8)	3(8.1)	37(100.0)
	(d) 業務量の変動への対応	8(21.6)	23(62.2)	3(8.1)	2(5.4)	1(2.7)	37(100.0)
請負派遣	(e) 開発期間の短縮	7(13.5)	26(50.0)	11(21.2)	2(3.8)	6(11.5)	52(100.0)
	(f) 開発コストの削減	5(9.6)	19(36.5)	20(38.5)	2(3.8)	6(11.5)	52(100.0)
	(g) 設計品質の向上	0(0)	16(30.8)	26(50.0)	4(7.7)	6(11.5)	52(100.0)
	(h) 業務量の変動への対応	25(48.1)	24(46.2)	1(1.9)	0(0)	2(3.8)	52(100.0)

問 13 貴部門では、(a)「応援・出向」や (b)「請負・派遣」の活用にもない、どのような問題点が生じていますか。それぞれについて、1～15のうちあてはまるものすべてに○をつけてください。

	件数、( )内は%	
	(a)応援・出向 n=37	(b)請負・派遣 n=52
特に問題はない	11(29.7)	5(9.6)
技術や技能の伝承が難しくなる	17(45.9)	36(69.2)
仕事の連携やチームワークが乱れる	0(0)	5(9.6)
正社員の労働時間が長くなる	1(2.7)	2(3.8)
正社員の技能と経験の幅が狭くなる	10(27.0)	20(38.5)
新人の育成のために配置する仕事なくなる	1(2.7)	5(9.6)
業務管理を行う正社員の負担が増す	8(21.6)	21(40.4)
教育訓練を行う正社員の負担が増す	8(21.6)	18(34.6)
仕事の引継ぎがうまくいかない	6(16.2)	13(25.0)
機密事項が漏洩する危険がある	4(10.8)	20(38.5)
開発コストが高くなる	3(8.1)	7(13.5)
設計の品質が低下する	3(8.1)	13(25.0)
開発期間が長くなる	1(2.7)	2(3.8)
進捗管理が難しくなる	2(5.4)	9(17.3)
その他(指示された以上のことはやらない傾向がある)	0(0)	1(1.9)
すべて無回答	3(8.1)	1(1.9)



### Ⅲ 貴部門における教育訓練などについて

問 14 貴部門では、(a)「正社員」、(b)「応援・出向」、(c)「請負・派遣」に対してどのような教育訓練をおこなっていますか。それぞれについて、1～6のうちあてはまるものすべてに○をつけてください。

件数、( )内は%

	(a) 正社員 n=56	(b) 応援・出向 n=37	(c) 請負・派遣 n=52
職場における上司や先輩の指導・教育（教育担当者あり）	40(71.4)	9(24.3)	14(26.9)
職場における上司や先輩の指導・教育（教育担当者なし）	22(39.3)	19(51.4)	25(48.1)
職場を離れて実施される研修（Off-JT）への参加	51(91.9)	26(70.3)	35(67.3)
自己啓発支援	45(80.4)	7(18.9)	3(5.8)
その他（国家資格取得教育支援）	1(1.8)	0(0)	0(0)
特別な教育訓練は行っていない	0(0)	4(10.8)	7(13.5)
すべて無回答	1(1.8)	2(5.4)	2(3.8)

問 15 貴部門で (a)「正社員」、(b)「応援・出向」、(c)「請負・派遣」の新人を受け入れた際、就業開始後1年間に実施する Off-JT の期間の合計は、およそどのくらいですか。それぞれについて、1～8のうちあてはまるもの1つに○をつけてください。

件数、( )内は%

	実施 せず	数時間	1日 程度	数日 程度	1週間 未満	1週間 ～2週間 未満	2週間～ 1ヶ月未 満	1ヶ月 以上	無回答	合計
(a) 正社員	0 (0)	0 (0)	3 (5.4)	8 (14.3)	0 (0)	7 (12.5)	15 (26.8)	23 (41.1)	0 (0)	56 (100.0)
出向 (b) 応援・	9 (24.3)	4 (10.8)	3 (8.1)	8 (21.6)	5 (13.5)	5 (10.8)	2 (5.4)	1 (2.7)	1 (2.7)	37 (100.0)
派遣 (c) 請負・	14 (26.9)	6 (11.5)	5 (9.6)	11 (21.2)	11 (21.2)	1 (1.9)	2 (3.8)	1 (1.9)	1 (1.9)	52 (100.0)

問 16 貴部門で受け入れた「請負・派遣」の定着状況についておうかがいします。活用を予定する期間が終了するまで定着しているのは、通常、おおよそ何割ですか（○は1つ）。

	件数、( )内は%
1. ほぼ全員	35(67.3)
2. 7割～8割	13(25.0)
3. 5割～6割	4(7.7)
4. 4割以下	0(0)
5. 把握していない	0(0)
合計	52 (100.0)

問 17 貴部門で (a)「応援・出向」や (b)「請負・派遣」の技術者が主に担当している仕事についておうかがいします。

問 17-1 それらの仕事に新たに受け入れた (a)「応援・出向」ないし (b)「請負・派遣」の技術者は、通常、就業開始後どのくらいの期間で、ひととおりの仕事をこなせるようになりますか。(a) (b) それぞれについて、1～9のうちあてはまるもの1つに○をつけてください。

		件数、( )内は%										
		すぐに	1日程度	数日程度	1週間程度	数週間程度	数ヶ月程度	1年～2年	3年以上	人によって大きく違う	無回答	合計
(a)	応援・出向	1 (2.7)	0 (0)	6 (16.2)	9 (24.3)	8 (21.6)	8 (21.6)	3 (8.1)	0 (0)	2 (5.4)	0 (0)	37 (100.0)
	(b)	0 (0)	1 (1.9)	4 (7.7)	5 (9.6)	17 (32.7)	14 (26.9)	3 (5.8)	1 (1.9)	6 (11.5)	1 (1.9)	52 (100.0)

問 17-2 それらの仕事に、貴社が正社員として採用した新卒の技術者を配置すると、彼らは就業開始後どのくらいの期間で、ひとつおりの仕事をこなせるようになりますか。(a) (b) それぞれについて、1～9のうちあてはまるもの1つに○をつけてください。なお、実際には正社員として採用した新卒の技術者を配置することがない場合も想像してお答えください。

件数、( )内は%

	すぐに	1日 程度	数日 程度	1週間 程度	数週間 程度	数ヶ月 程度	1年～ 2年	3年 以上	人によ って大 きく違 う	無回答	合計
向 の 仕 事 (e) 応 援 ・ 出	0 (0)	0 (0)	1 (2.7)	2 (5.4)	3 (8.1)	11 (29.7)	10 (27.0)	7 (18.9)	3 (8.1)	0 (0)	37 (100.0)
遣 の 仕 事 (g) 請 負 ・ 派	0 (0)	0 (0)	1 (1.9)	1 (1.9)	12 (23.1)	20 (38.5)	8 (15.4)	8 (15.4)	2 (3.8)	0 (0)	52 (100.0)

問18 貴部門ないし貴社では、契約する(更新も含む)請負会社や派遣会社を選ぶ際の基準として、請負会社や派遣会社のどのような点を重視していますか(あてはまるものすべてに○)。n=52

件数、( )内は%

- |     |                |           |
|-----|----------------|-----------|
| 1.  | 企業規模           | 6 (11.5)  |
| 2.  | 教育訓練体系         | 9 (17.3)  |
| 3.  | 契約料金           | 45 (86.5) |
| 4.  | 欠員・欠勤対応の迅速さ    | 7 (13.5)  |
| 5.  | 急な発注への対応の速さ    | 12 (23.1) |
| 6.  | クレームへの対応の良さ    | 8 (15.4)  |
| 7.  | 営業マンの熱心さ       | 0 (0)     |
| 8.  | 人材活用に関する提案力    | 2 (3.8)   |
| 9.  | 請負社員や派遣社員の技能水準 | 47 (90.4) |
| 10. | 業務管理の能力        | 3 (5.8)   |
| 11. | 労務管理の能力        | 6 (11.5)  |
| 12. | 請負社員や派遣社員の定着率  | 8 (15.4)  |
| 13. | 過去の取引実績        | 26 (50.0) |
| 14. | その他            | 0 (0)     |
| 15. | わからない          | 0 (0)     |
| 16. | 特になし           | 0 (0)     |
| 17. | すべて無回答         | 0 (0)     |

問 19 貴部門では、(a)「応援・出向」や(b)「請負・派遣」の効果的な活用に向けて、どのような取り組みをおこなっていますか（あてはまるものすべてに○）。

	(a) 応援・出向 n=37	(b) 請負・派遣 n=52
優秀な人材を自社の正社員に採用する	0(0)	9(17.3)
優秀な人材を継続的に活用する	22(59.5)	49(94.2)
能力を評価し、賃金や料金に反映させる	4(10.8)	19(36.5)
市場相場よりも高めに賃金・料金を設定する	0(0)	2(3.8)
成功報酬を与える	1(2.7)	1(1.9)
苦情や相談に対応する	10(27.0)	19(36.5)
機密保持契約を結ぶ	16(43.2)	26(51.9)
契約期間を短く設定する	3(8.1)	5(9.6)
契約期間を長く設定する	3(8.1)	7(13.5)
実績に応じて契約期間を伸縮する	11(29.7)	26(50.0)
複数の請負会社・派遣会社を利用する		32(61.5)
コスト削減や納期短縮の協力をたいして、成果を請負会社・派遣会社に還元する		2(3.8)
その他（試用期間の設定）	0(0)	1(1.9)
すべて無回答	4(10.8)	0(0)

#### IV 設計の分業のあり方と対象者・人数について

問 20 貴部門の工程の分業のあり方について、おうかがいします。下に掲げた工程に従事しているのはどのような人材ですか。表中の設問 A～C のそれぞれについてお答えください。なお、設問 B および C は、設問 A で「1 いなし」に○をつけた工程についてはお答えいただく必要はありません。

工程 (各工程は、関連する諸活動を含む)	設問 A					設問 B				
	従事している人材					主要業務を担当している人材（補助業務を除く）				
	あてはまるものすべてに○					あてはまるものすべてに○				
	N=56					設問Aの2～4に答えた部門数を集計				
	1 いなし	2 正社員	3 応援・出向	4 請負・派遣	5 すべて無回答	1 正社員	2 応援・出向	3 請負・派遣	4 無回答	集計数
市場予測・セグメントの選定	13 (23.2)	42 (75.0)	1 (1.8)	1 (1.8)	1 (1.8)	41 (97.6)	1 (2.4)	0 (0)	1 (2.4)	42
製品コンセプトの決定	2 (3.6)	53 (94.6)	3 (5.4)	0 (0)	1 (1.8)	52 (98.1)	2 (3.8)	0 (0)	1 (1.9)	53
性能目標(仕様)の設定	1 (1.8)	54 (96.4)	7 (12.5)	4 (7.1)	1 (1.8)	53 (98.1)	3 (5.6)	1 (1.9)	1 (1.9)	54
外装・内装デザイン	10 (17.9)	43 (76.8)	4 (7.1)	11 (19.6)	3 (5.4)	40 (93.0)	1 (2.3)	5 (11.6)	2 (4.7)	43
製品技術の選択	2 (3.6)	53 (94.6)	11 (19.6)	5 (8.9)	1 (1.8)	51 (96.2)	8 (15.1)	2 (3.8)	1 (1.9)	53
スケジュールの計画・管理	2 (3.6)	52 (92.9)	9 (16.1)	6 (10.7)	2 (3.6)	51 (98.1)	5 (9.6)	2 (3.8)	1 (1.9)	52
CADのオペレーション	1 (1.8)	43 (76.8)	25 (44.6)	42 (75.0)	1 (1.8)	37 (68.5)	18 (33.3)	32 (59.3)	3 (5.6)	54
自社開発部品の設計図面の作成	1 (1.8)	50 (89.3)	26 (46.4)	37 (66.1)	1 (1.8)	42 (77.8)	15 (27.8)	22 (40.7)	4 (7.4)	54
部材及び調達先の選定	6 (10.7)	49 (87.5)	10 (16.1)	8 (14.3)	1 (1.8)	47 (95.9)	7 (14.3)	7 (14.3)	1 (2.0)	49
試作品の製作	8 (14.3)	41 (73.2)	17 (30.4)	19 (33.9)	2 (3.6)	38 (82.6)	8 (17.4)	9 (19.6)	6 (13.0)	46
仕様目標に関する実験・評価・検証	1 (1.8)	54 (96.4)	18 (32.1)	22 (39.3)	1 (1.8)	48 (88.9)	7 (13.0)	10 (18.5)	4 (7.4)	54
市場性の評価・検証	5 (8.9)	49 (87.5)	8 (14.3)	4 (7.1)	2 (3.6)	47 (95.9)	6 (12.2)	2 (4.1)	1 (2.0)	49
製造原価見積り	5 (8.9)	48 (85.7)	7 (12.5)	3 (5.4)	3 (5.4)	46 (95.8)	5 (10.4)	1 (2.1)	2 (4.2)	48
工程の設計	9 (16.1)	44 (78.6)	7 (12.5)	2 (3.6)	3 (5.4)	41 (93.2)	6 (13.6)	2 (4.5)	2 (4.5)	44

工程（各工程は、 関連する諸活動 を含む）	設問C				
	最も多く 従事している人材				
	工程ごとに○は1つ 設問Aの2～4に答えた部門数を集計				
	1	2	3	4	
正社員	応援・ 出向	請負・ 派遣	無回答	合計	
市場予測・セグメントの選定	40 (95.2)	0 (0)	0 (0)	2 (4.8)	42 (100.0)
製品コンセプトの決定	51 (96.2)	0 (0)	0 (0)	2 (3.8)	53 (100.0)
性能目標（仕様）の設定	53 (98.1)	0 (0)	0 (0)	1 (1.9)	54 (100.0)
外装・内装デザイン	38 (88.4)	0 (0)	2 (4.7)	3 (7.0)	43 (100.0)
製品技術の選択	50 (94.3)	0 (0)	0 (0)	3 (5.7)	53 (100.0)
スケジュールの計画・管理	49 (94.2)	0 (0)	0 (0)	3 (5.8)	52 (100.0)
CADのオペレーション	23 (42.6)	3 (5.6)	26 (48.1)	2 (3.7)	54 (100.0)
自社開発部品の設計図面の作成	32 (59.3)	4 (7.4)	15 (27.8)	3 (5.6)	54 (100.0)
部材及び調達先の選定	45 (91.8)	0 (0)	0 (0)	4 (8.2)	49 (100.0)
試作品の製作	28 (60.9)	3 (6.5)	7 (15.2)	8 (17.4)	46 (100.0)
仕様目標に関する実験・評価・検証	43 (79.6)	0 (0)	6 (11.1)	5 (9.3)	54 (100.0)
市場性の評価・検証	45 (91.8)	2 (4.1)	0 (0)	2 (4.1)	49 (100.0)
製造原価見積り	44 (91.7)	3 (6.3)	0 (0)	0 (2.1)	48 (100.0)
工程の設計	41 (93.2)	2 (4.5)	0 (0)	1 (2.3)	44 (100.0)

問 21 貴部門で、(a)「正社員」、(b)「応援・出向」、(c)「請負・派遣」の人材一人ひとり  
は、通常、前問で示した工程のうちいくつの工程を担当していますか。それぞれに  
ついて、1～4のうちあてはまるもの1つに○をつけてください。件数( )内は%

	1つ	2～4つ	5つ以上	該当する 人材がない	無回答	合計
(a) 正社員	0(0)	19(33.9)	37(66.1)	0(0)	0(0)	56(100.0)
(b) 応援・出向	8(21.6)	23(62.2)	3(8.1)	2(5.4)	1(1.8)	37(100.0)
(c) 請負・派遣	20(38.5)	30(57.7)	2(3.8)	0(0)	0(0)	52(100.0)

問22 貴部門では、(a)「正社員」、(b)「応援・出向」、(c)「請負・派遣」の人材一人ひと  
りが担当できる工程の範囲を広げる取り組みを実施していますか。それぞれについ  
て、1～3のうちあてはまるもの1つに○をつけてください。件数、( )内は%

	全員に実施して いる	一部の人だけに 実施している	実施していない	無回答	合計
(a) 正社員	40(71.4)	12(21.4)	4(7.1)	0(0)	56(100.0)
(b) 応援・出向	7(18.9)	14(37.8)	16(43.2)	0(0)	37(100.0)
(c) 請負・派遣	5(9.6)	19(36.5)	28(53.8)	0(0)	52(100.0)

V 貴部門の人員構成について

問 23 貴部門が活用する人員構成について、おうかがいします。  
設問 A 現在の人数

件数、( ) 内は%  
上段は回答したすべての部門の集計、下段は「応援・出向」「請負・派遣」のいずれも活用していない部門を除いた集計

	1～29人	30～99人	100～299人	300～999人	1000人以上	無回答	合計
(a) 正社員	20(29.4)	33(48.5)	10(14.7)	3(4.4)	1(1.5)	1(1.5)	68(100.0)
	13(23.2)	28(50.0)	10(17.9)	3(5.4)	1(1.8)	1(1.8)	56(100.0)

	0人	1～4人	5～9人	10～19人	20～39人	40人以上	無回答	合計
(b) 応援・出向	31(45.6)	19(27.9)	3(4.4)	6(8.8)	5(7.4)	1(1.5)	3(4.4)	68(100.0)
	19(33.9)	19(33.9)	3(5.4)	6(10.7)	5(8.9)	1(1.8)	3(5.4)	56(100.0)
現在、「応援・出向」活用	0(0)	19(51.4)	3(8.1)	6(16.2)	5(13.5)	1(2.7)	3(8.1)	37(100.0)
(c) 請負・派遣	16(23.5)	14(20.6)	11(16.2)	10(14.7)	9(13.2)	8(11.8)	0(0)	68(100.0)
	4(7.1)	14(25.0)	11(19.6)	10(17.9)	9(16.1)	8(14.3)	0(0)	56(100.0)
現在、「請負・派遣」活用	0(0)	14(26.9)	11(21.2)	10(19.2)	9(17.3)	8(15.4)	0(0)	52(100.0)
(d) 非正社員	30(44.1)	23(33.8)	3(4.4)	1(1.5)	2(2.9)	1(1.5)	8(11.8)	68(100.0)
	26(46.4)	19(33.9)	2(3.6)	1(1.8)	2(3.6)	1(1.8)	5(8.9)	56(100.0)

	1～29人	30～99人	100～299人	300～999人	1000人以上	無回答	合計
(e) 合計	11(16.2)	28(41.2)	15(22.1)	2(2.9)	1(1.5)	11(16.2)	68(100.0)
	7(12.5)	23(41.1)	15(26.8)	2(3.6)	1(1.8)	8(14.3)	56(100.0)



設問 B 人数の増減

件数、( )内は%  
 上段は回答したすべての部門の集計、下段は「応援・出向」「請負・派遣」のいずれも活用していない部門を除いた集計

	増加	横ばい	減少	無回答	合計
(a) 正社員	28(41.2)	15(22.1)	23(33.8)	2(2.9)	68(100.0)
	25(44.6)	10(17.9)	19(33.9)	2(3.6)	56(100.0)
(b) 応援・出向	15(22.1)	29(42.6)	8(11.8)	16(23.5)	68(100.0)
	15(26.8)	23(41.1)	8(14.3)	10(17.9)	56(100.0)
	現在、「応援・出向」 活用	15(40.5)	15(40.5)	7(18.9)	0(0)
(c) 請負・派遣	29(42.6)	20(29.4)	10(14.7)	9(13.2)	68(100.0)
	29(51.8)	16(28.6)	8(14.3)	3(5.4)	56(100.0)
	現在、「請負・派遣」 活用	29(55.8)	14(26.9)	8(15.4)	1(1.9)
(d) 非正社員	9(13.2)	25(36.8)	6(8.8)	28(41.2)	68(100.0)
	9(16.1)	19(33.9)	5(8.9)	23(41.1)	56(100.0)
(e) 合計	20(29.4)	7(10.3)	15(22.1)	26(38.2)	68(100.0)
	19(33.9)	4(7.1)	11(19.6)	22(39.3)	56(100.0)

設問C 過去一年間の最大人数

件数、( )内は%  
 上段は回答したすべての部門の集計、下段は「応援・出向」「請負・派遣」のいずれも活用していない部門を除いた集計

	1～29人	30～99人	100～299人	300～999人	1000人以上	無回答	合計
(a) 正社員	18(26.5)	32(47.1)	10(14.7)	2(2.9)	0(0)	6(8.8)	68(100.0)
	11(19.6)	27(48.2)	10(17.9)	2(3.6)	0(0)	6(10.7)	56(100.0)

	0人	1～4人	5～9人	10～19人	20～39人	40人以上	無回答	合計
(b) 応援・出向	18(26.5)	15(22.1)	9(13.2)	5(7.4)	3(4.4)	2(2.9)	16(24.2)	68(100.0)
現在、「応援・出向」活用	10(17.9)	15(26.8)	9(16.1)	5(8.9)	3(5.4)	2(3.6)	12(21.4)	56(100.0)
	0(0)	14(37.8)	9(24.3)	5(13.5)	3(8.1)	2(5.4)	4(10.8)	37(100.0)
(c) 請負・派遣	8(11.8)	10(14.7)	15(22.1)	10(14.7)	8(11.8)	6(8.8)	11(16.2)	68(100.0)
現在、「請負・派遣」活用	3(5.4)	9(16.1)	15(26.8)	10(17.9)	8(14.3)	6(10.7)	5(8.9)	56(100.0)
	0(0)	9(17.3)	14(26.9)	10(19.2)	8(15.4)	6(11.5)	5(9.6)	52(100.0)
(d) 非正社員	16(23.5)	23(33.8)	3(4.4)	1(1.5)	0(0)	1(1.5)	24(35.3)	68(100.0)
	13(23.2)	18(32.1)	3(5.4)	1(1.8)	0(0)	1(1.8)	20(35.7)	56(100.0)

	1～29人	30～99人	100～299人	300～999人	1000人以上	無回答	合計
(e) 合計	9(13.2)	25(36.8)	14(20.6)	1(1.5)	0(0)	19(27.9)	68(100.0)
	5(8.9)	20(35.7)	14(25.0)	1(1.8)	0(0)	16(28.6)	56(100.0)

設問C 過去一年間の最小人数

件数、( )内は%

上段は回答したすべての部門の集計、下段は「応援・出向」「請負・派遣」のいずれも活用していない部門を除いた集計

	1～29人	30～99人	100～299人	300～999人	1000人以上	無回答	合計
(a) 正社員	20(29.4)	33(48.5)	7(10.3)	1(1.5)	0(0)	7(10.3)	68(100.0)
	13(23.2)	28(50.0)	7(12.5)	1(1.8)	0(0)	7(12.5)	56(100.0)

	0人	1～4人	5～9人	10～19人	20～39人	40人以上	無回答	合計
(b) 応援・出向	28(41.2)	12(17.6)	5(7.4)	5(7.4)	1(1.5)	1(1.5)	16(23.5)	68(100.0)
現在、「応援・出向」活用	20(35.7)	12(21.4)	5(8.9)	5(8.9)	1(1.8)	1(1.8)	12(21.4)	56(100.0)
	9(24.3)	12(32.4)	5(13.5)	5(13.5)	1(2.7)	1(2.7)	4(10.8)	37(100.0)
(c) 請負・派遣	19(27.9)	13(19.1)	6(8.8)	7(10.3)	6(8.8)	6(8.8)	11(16.2)	68(100.0)
現在、「請負・派遣」活用	13(23.2)	13(23.2)	6(10.7)	7(12.5)	6(10.7)	6(10.7)	5(8.9)	56(100.0)
	9(17.3)	13(25.0)	6(11.5)	7(13.5)	6(11.5)	6(11.5)	5(9.6)	52(100.0)
(d) 非正社員	21(30.9)	19(30.9)	3(4.4)	0(0)	0(0)	1(1.5)	24(35.3)	68(100.0)
	17(30.4)	15(26.8)	3(5.4)	0(0)	0(0)	1(1.8)	21(30.9)	56(100.0)

	0	1～29人	30～99人	100～299人	300～999人	1000人以上	無回答	合計
(e) 合計	1(1.5)	11(16.2)	23(33.8)	12(17.6)	0(0)	0(0)	21(31.8)	68(100.0)
	0(0)	7(12.5)	19(33.9)	12(21.4)	0(0)	0(0)	18(32.1)	56(100.0)

VI 貴社の企業概要と貴部門が設計している製品について

F1 貴社（単独）の正社員数をお答えください（○は1つ）。

件数、（ ）内は%  
上段は回答したすべての部門の集計、下段は「応援・出向」「請負・派遣」のいずれも活用していない部門を除いた集計

100人未満	100～499人	500～999人	1000人以上	わからない	無回答	合計
1(1.5)	19(27.9)	12(17.6)	36(52.9)	0(0)	0(0)	68(100.0)
0(0)	11(19.6)	10(17.9)	35(62.5)	0(0)	0(0)	56(100.0)

F2 最近3年間の貴社の業績をお答えください（○は1つ）。

件数、（ ）内は%  
上段は回答したすべての部門の集計、下段は「応援・出向」「請負・派遣」のいずれも活用していない部門を除いた集計

大きく向上	やや向上した	横ばい	やや低下	大きく低下	無回答	合計
8(11.8)	35(51.5)	14(20.6)	8(11.8)	3(4.4)	0(0)	68(100.0)
8(14.3)	27(48.2)	12(21.4)	6(10.7)	3(5.4)	0(0)	56(100.0)

F3 貴部門の設立年をお答えください（○は1つ）。

件数、（ ）内は%  
上段は回答したすべての部門の集計、下段は「応援・出向」「請負・派遣」のいずれも活用していない部門を除いた集計

1980年以前	1980年～1984年	1985年～1989年	1990年～1994年	1995年～1999年	2000年～2004年	わからない	無回答	合計
57(83.8)	0(0)	0(0)	1(1.5)	1(1.5)	8(11.8)	1(1.5)	0(0)	68(100.0)
47(83.9)	0(0)	0(0)	0(0)	1(1.8)	7(12.5)	1(1.8)	0(0)	56(100.0)

F4 貴部門が設計する製品の主なものをお答えください（○は1つ）。

件数、（ ）内は%  
上段は回答したすべての部門の集計、下段は「応援・出向」「請負・派遣」のいずれも活用していない部門を除いた集計

産業機械	工作機械	原動機	重電機	自動車部品	自動車製造	家電製品、AV	総合電機	電機・電子機器	電機・電子機器部品	合計
21(30.9)	4(5.9)	2(2.9)	0(0)	8(11.8)	4(5.9)	4(5.9)	1(1.5)	9(13.2)	4(5.9)	
16(28.6)	2(3.6)	1(1.8)	0(0)	8(14.3)	4(7.1)	3(5.4)	1(1.8)	9(16.1)	3(5.4)	
電機・電子計測器	光学機器	理化学機械・計測器	時計	通信・コンピューター	医療機器	造船	航空機	その他	無回答	合計
1(1.5)	0(0)	3(4.4)	0(0)	1(1.5)	1(1.5)	0(0)	0(0)	5(7.4)	0(0)	68(100.0)
0(0)	0(0)	3(5.4)	0(0)	1(1.8)	0(0)	0(0)	0(0)	5(8.9)	0(0)	56(100.0)